

令和4年度1学期始業式講話要旨

令和4年4月7日（木）

浜中町立茶内小学校長

みなさん、おはようございます。

今日から学校生活での新しい1年が始まりますね。今日は、その新しい1年の1学期の最初の日です。

1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に、そして5年生は最高学年の6年生に進級しました。おめでとうございます。今日から新しい環境で新しい勉強が始まります。新しい学年の行事もありますね。皆さんの心がわくわくしている様子が、校長先生にも伝わってくるようです。

さて、先日、学級担任の先生が本日、皆さんに配付する学級通信をつくっていました。進級した皆さんへの温かいメッセージとともに来週の時間割が載っていました。そして、時間割から、どの学級でも、1年間の、または1学期の目標をつくることが示されていました。

そこで、今日は目標を決めるときに考えてほしいこととお話したいと思います。

皆さんは、サッカー日本代表の元監督の岡田武史さんを知っていますか。サッカー日本代表をワールドカップで初めてベスト16に導いた名将です。その岡田氏が目標について、次のように述べています。

「皆さんが思っている10倍、目標は大事です。目標は全てを変えます。目標をポンと変えると、オセロのように全部変わります。」

当時、岡田氏が率いていた日本代表の目標は、「ワールドカップベスト4」でした。そして、選手たちは、この目標を達成するために、自分の目標、例えば、「ドリブル突破の技を磨く」、「相手の動きを止める守備力を身に付ける」などの個人目標を決めて練習に臨みました。

チームの目標と、それを実現させるための個人目標、この2つの目標が明確であったこと、そして、全員がその目標の達成を目指して努力したことが、史上初のベスト16という好成績の原動力であると言われていいます。

皆さんの学級の目標は何でしょうか、そして、学級目標を実現するために、皆さん一人一人はどんな目標を立てるでしょうか。校長先生は皆さんの学級が、そして、皆さんがどんな目標をつくるか、とても楽しみです。学級担任の先生をはじめ本校の教職員の皆さんは、目標に向かって頑張る皆さんを、伴走者として応援していきます。

「目標は全てを変えます。」という岡田氏の言葉をいつも心の中に置き、目標に向かって努力してください。皆さんにとって、よい1年になることを願っています。

